

# ねんきん埼玉

2024年8月15日  
第345号

全日本年金者組合 埼玉県本部  
〒337-0051 さいたま市見沼区東大宮5-53-16  
TEL 048-686-2044 FAX 048-686-2144  
メール: nenkinsaitama@kzh.biglobe.ne.jp



## 第36回 県本部定期大会を開催 19人からの発言で 会場は活気ある大会に

第36回県本部定期大会が7月29日(月)、与野本町コミセンで開催されました。

定刻の10時に小久保執行委員の司会により大会が始まりました。八木多美代副委員長の開会あいさつの後、次の通り大会役員が選出されました。

- \*議長団
  - 佐藤二一(蕨支部)
  - 升川裕允(新座支部)
  - 堀切隆夫(草加支部)
- \*資格審査委員
  - 山岡 満(岩槻支部)
  - 藤井亮治(秩父支部)
  - 三宅典之(行田支部)
  - 矢部敏治(執行部)
- \*議事運営委員
  - 高木英陽(浦和支部)
  - 三田秀次郎(朝霞支部)
  - 松井哲也(久喜支部)

金橋孝男(執行部)  
なお、今大会の選挙管理委員は前大会で次の通り選出されています。

- \*選挙管理委員
  - 中澤正雄(上尾伊奈支部)
  - 草薙 博(戸田支部)
  - 若林 博(熊谷支部)

来賓あいさつ、メッセージの紹介、宇佐美委員長あいさつがあり、執行部から提案された第1号議案から7号議案までが提案されました。

昼食休憩の間に、「女性のつどい」の模様をスライドにしたものを上映、前進座からも連帯の挨拶をいただきました。

午後からは代議員による質問、発言が19通あり、その討論が行われ、活気ある大会となりました。その後に行われた、議案の採決では、すべてが満場一致により採択されました。

仲間増やしの年間拡大数、拡大率の表彰のあと、24年度、新執行委員が3頁に記載の通り選出されました。

### 狼煙

2024. 8.1

この「ねんきん埼玉」が、読者の手元に届くまで、どのようにつくられていたのかを8月15日号でみてみよう▼この号をつくる編集会議(7人)は7月12日、1ページごとに何を載せるのかを8ページ検討する。常設コーナーの「あのまち」:「サークル紹介」「支部だより」「絵手紙」「年金文芸」

「入ってよかった」などを何処の支部に要請するのか。誰が担当するのかを決める▼原稿締め切り日は7月25日。編集者打ち合わせを7月31日に行う。校正は8月2、3日。印刷は8月6、7、8日。製本9日。発送12日。この日、地元の郵便局が荷物を取りに来る▼大変なのは9500部の印刷と各支部への仕分けと梱包。気を抜くとここでのいろいろ間違いが起きる。さて皆さんに届いた今月号は如何。皆さんの投稿をお待ちしています(金)



# 特集 定期大会

今大会では、19人による質問、発言がありました。質問では、熊谷支部の古川利子さんから、組合費に関する質問があり、支部財政で苦勞している。このことで交流できる場を県本部で検討して欲しいとの要望がありました。この他にもいくつかの支部で同様の質問が寄せられました。今後、県本部も交流会を行う方向で検討することになりました。

仲間増やし、支部の体制維持など多岐にわたり発言がありました。県本部ではこれらの内容を検討して今後の活動・運動に活かしていくことにします。なおこの頁に3人の発言(抜粋)を掲載しました。

## 吉川支部

小林 敏夫



動している。昨年10人前後だった麻雀サークルの活動が大きく仲間を増やした。6月と1月に卓を購入し、先月もう一つ購入して4卓となった。

新しく入った方が麻雀サークルの雰囲気を楽しんでくれる。楽

しいから人が集まり、楽しくなければ人は集まらない。そのところがサークル活動では大切だと思っている。

組合員から「定期大会に寄せて」という文章が支部に頂いた。4年前に入った方がコロナで引きこもりになり、2年前に突然めまいに襲われ、平衡感覚を失った。医者から寝てい

うかと言われました。3年間、妻以外の人は、ほとんど喋らない生活が、今では十数名の仲間と笑ったり、氣勢を上げたりしている。『年金者組合は私にとつてはなくてはならない存在。』

仲間を思いやる気持ち大切に、組合員に希望を与える場にもなっている。

これからも仲間増やしの原動力としてサークル活動を大いに進めたいと考えている。

## 岩槻支部

高田 久枝



では目標10人のところ8人の達成でした。岩槻は、なかなか200人の壁が超えられないでいました。

## 所沢支部

杉浦 洋一



上で4つの点に触れてみたいと思います。所沢には11のサークルが活動している。誰でも参加できる街歩き、バス旅行、こう

今回、県のほうで1人が2人以上の仲間を増やすとクオオカードをもらえるというのでそれを目指してやりましょうということにしました。

楽しみ7分活動3分が合言葉で、5月に4年ぶりの日帰りのバス旅行を実施しました。旅行委員の方が大型バスにする

その中心に20人の執行委員が組合員のために献身的努力をしている。加齢性難聴の問題でも、繰り返しの練習でも、市議会の派の皆さんと懇談を重ねてきた。70歳以上の高齢者アンケートの中でも加齢性難聴の項目が新たに追加されている。地域公共交通の問題でも具体的に進んでいる。

3つ目に地域そのものを考える。その住民運動の中心に年金者組合がいる。この間行われた市長選挙。私たちは住民の声を聞かない市政を転換させる取組や市民と野党の共闘で年金者組合がその中心になっていく。こういうことも地域を変える中で年金者組合が大事だということにつながっている。

具体的に共闘が広がっている。そういう会議の中で年金者組合のことが語られている。年金者組合に確信を持って仲間増やしは支部の活動のパロメーターだ。支部の総合力の通信簿だと思っている。

ために、お友達を誘ってくれました。バスの中でこんな楽しい旅行ならまた行きたいなど5人の仲間が加入してくれました。

岩槻は3ヶ月に1回お誕生日会を開催して、お誕生日の方には招待状を送るようになっています。



質問・発言者

- 質問者
  - 古川利子 (熊谷支部)
  - 中村 勝 (日高支部)
  - 吉田正美 (越谷支部)
  - 岩村 功 (鳩ヶ谷支部)
  - 発言者
    - 長谷川愛子 (寄居支部)
    - 千葉富男 (菖蒲支部)
    - 小林敏夫 (吉川支部)
    - 高田久枝 (岩槻支部)
    - 杉浦洋一 (所沢支部)
- 白井美智子 (川越支部)
  - 中澤正雄 (上尾伊奈支部)
  - 柏葉 洋 (富士見支部)
  - 柳 功 (春日部支部)
  - 横田文夫 (桶川支部)
  - 佐藤一彦 (蕨支部)
  - 鈴木輝雄 (日高支部)
  - 八木多美代 (県本部女性部)
  - 石井 力 (県本部共済)
  - 斉藤 健 (県本部顧問)

表彰

- ◆年間拡大数
  - 1位 岩槻支部
  - 2位 狭山支部
  - 3位 川越支部



1位 岩槻支部

- ◆年間拡大率
  - 1位 杉戸支部
  - 2位 和光支部
  - 3位 岩槻支部



1位 杉戸支部

新・執行委員の紹介



阿部 富次さん (浦和支部)

阿部 富次さん (浦和支部) \*2年間 財政関係に携わっています。これまでが、これからも継続し、よろしくお願いします。



白井 美智子さん (川越支部)

白井 美智子さん (川越支部) \*執行委員に就任し、なるとは思いますが、応援してください。のぞきたくありません。



平野 忠治さん (さいたま見沼支部)

平野 忠治さん (さいたま見沼支部) \*支部長です。いつも明るく、楽しい年金者組合にしたいと頑張ります。

メッセージを寄せてくださった団体・個人

- 全日本年金者組合東京都本部
  - 全日本年金者組合神奈川県本部
  - 全日本年金者組合千葉県本部
  - 第68回埼玉母親大会実行委員会
  - 新日本婦人の会埼玉県本部
  - 原水爆禁止埼玉県協議会
  - 平和・民主・革新の日本をめざす埼玉の会 (埼玉革新懇)
  - さいたま住宅生活協同組合
  - 日本機関紙協会埼玉県本部
  - 埼玉合唱団
  - 埼玉土建一般労組
  - 埼玉県生活と健康を守る会連合会
  - 埼玉社会保障推進協議会
  - 埼玉県教職員組合
  - 福祉葬祭
  - 立憲民主党埼玉県総支部連合会代表 小宮山泰子 衆議院議員
  - 日本共産党 塩川哲也 衆議院議員
  - 岩淵 友 参議院議員
  - 伊藤 岳 参議院議員
  - 梅村さえこ 元衆議院議員
- (順不同)

ご来賓の方々

- 新島善弘様 (埼玉連議長)
- 柳 重雄様 (原告団弁護団長)
- 木田保男様 (中央本部書記長)
- 河原崎國太郎様 (前進座)
- 金橋孝男さん (松伏支部)
- 小浦親二さん (浦和支部)
- 曾根啓維さん (大利根支部)
- 武智 茂さん (さいたま西支部)
- 土井 清さん (浦和支部)

退任役員の方々

- 磯前ひろ子 (鷺宮)
- 小久保雅輝 (栗橋)
- 島崎孝子 (狭山)
- 矢島啓子 (菖蒲)
- 河村 斌 (川口)
- 阿部富次 (浦和)
- 家田光雄 (さい沼)
- 岩淵幸子 (岩槻)
- 上原篤子 (戸田)
- 小倉洋一 (富士見)
- 川上豊子 (和光)
- 菊池秀樹 (深谷)
- 後藤恵一 (鳩ヶ谷)
- 小林邦夫 (岩槻)
- 渋谷初代 (富士見)
- 白井美智子 (川越)
- 田村敏幸 (加須)
- 千葉三郎 (川越)
- 平野忠治 (さい沼)
- 堀江美津 (春日部)
- 町田伸吾 (北本)
- 松田和代 (浦和)
- 矢部敏治 (春日部)
- 吉原恵美子 (与野)
- 会計監査 (2)
  - 江口光政 (杉戸)
  - 松倉三千夫 (浦和)

2024年度役員

- ◆2024年度役員 (敬称略)
    - 執行委員長 (1) 宇佐美忠利 (越谷)
    - 副委員長 (5)
      - 伊島将夫 (さ大宮)
      - 瀬田裕司 (上尾伊奈)
      - 八木多美代 (所沢)
    - 書記長 (1) 石井 力 (蕨)
    - 書記次長 (5)
      - 磯前ひろ子 (鷺宮)
      - 小久保雅輝 (栗橋)
      - 島崎孝子 (狭山)
      - 矢島啓子 (菖蒲)
      - 河村 斌 (川口)
    - 執行委員 (20)
      - \*阿部富次 (浦和)
      - 家田光雄 (さい沼)
      - 岩淵幸子 (岩槻)
      - 上原篤子 (戸田)
      - 小倉洋一 (富士見)
      - 川上豊子 (和光)
      - 菊池秀樹 (深谷)
      - 後藤恵一 (鳩ヶ谷)
      - 小林邦夫 (岩槻)
      - 渋谷初代 (富士見)
      - \*白井美智子 (川越)
      - 田村敏幸 (加須)
      - 千葉三郎 (川越)
      - \*平野忠治 (さい沼)
      - 堀江美津 (春日部)
      - 町田伸吾 (北本)
      - 松田和代 (浦和)
      - 矢部敏治 (春日部)
      - 吉原恵美子 (与野)
      - 会計監査 (2)
        - 江口光政 (杉戸)
        - 松倉三千夫 (浦和)
- \*印は新任の方です。



# 2024.7.20 原告団会議



7月20日に行われた、原告団会議での講演などを掲載します。

加藤健次  
全国弁護士共同代表



最高裁  
第二小法  
廷判決は、  
特例水準  
の解消を  
理由とする年金減額につ  
いて、堀木訴訟判決を再  
確認し、立法府の広範な  
裁量を認め、世代間公平・  
公的年金制度の財政の維  
持などの国の主張を鵜呑  
みにした判断を示した。

一連の判決言い渡しは、  
上告棄却決定を紙切れ1  
枚の送付で終わりにでき  
ず、法廷を開いて判決を  
言い渡させた側面も正確  
に見る必要がある。これ  
は全国での5000名を  
超える原告の提訴と運動  
の力である。裁判闘争の  
成果に確信を持ち、憲法  
25条を活かし、「できる  
範囲の支給」ではなく  
「生活できる公的年金制  
度」を勝ち取る運動の強  
化を。

宇佐美忠利  
訴訟推進委員長



全国で  
5200  
人余りの  
原告が結  
集し、憲

法に違反する国の年金政  
策を改める裁判を提訴し  
て9年（不服審査請求か  
らは12年）。

この間、年金引き下げ  
がいかに生活を厳しくし  
ているかの実態と女性の  
低年金問題が明らかにな  
り、社会的な注目を浴び  
ています。

札幌高裁では当時の年  
金局長香取氏が裁判所の  
要請に従わず出廷を拒否  
しました。年金政策の正  
当性を証言できなかった  
わけです。

加藤弁護士らの講演、中  
央の飯野副委員長の全国  
の裁判状況の報告があり  
ます。講演と報告から多  
くを学び、「生活できる  
年金制度」を獲得する運  
動を続けましょう。

佐藤二一  
蔵支部書記長



裁判募  
金を機械  
的に下ろ  
すことは  
どうか。

どういうことをやって、  
どの程度使うのか、こ  
れくらい足りないから2  
024年度も1人500  
円の募金に応じてほしい  
と丁寧の説明してほしい。

飯野豊秋  
中央本部(裁判担当)



財政だ  
が、50  
00万円  
が目標。  
色々ご意

見をいただいている。  
繰越金は1000万円  
弱。2023年度に弁護  
士の着手金をひとつの県  
で5人分(全国で180  
人登録)支払った。実際  
は300人近い。手弁当  
でやってもらっている弁  
護士への謝礼や5000  
人の原告団の裁判でもあ  
り、報告集も考えている。



### 前進座へご支援のお願い

#### 前進座へのご支援 ～支援窓口のご案内～

前進座は、活動の継続と充実のために、皆様からのご支援を必要としています。「伝統を現代に生かす演劇創造」を、劇団創立100周年に向かって続けてまいります。ご賛同いただけましたら、たいへんありがたく存じます。

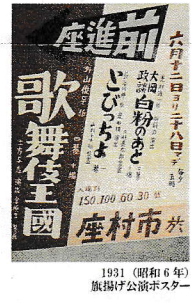
2024年1月  
一般社団法人 劇団前進座

#### ご寄付

コロナ禍では、前進座も数多くの公演が中止となり、また定員50%制限などに苦しみ、経験したことのない危機に陥りました。劇団の存続も危ういところ、本当に多くの方々からご支援の寄付金を賜り、今日まで活動を継続することができております。この間に寄せていただいた多大なご厚財と篤いお気持ちに、劇団員一同、心から感謝申し上げます。

2023年5月から感染症法では5類となりコロナ禍は平穏化しましたが、約四年の間に受けた深刻なダメージから回復するには、辛抱の道のりが続きます。

この状況に挫けず、この先も、伝統を現代に生かす演劇創造を目指し、健やかな演劇文化を人々に広め、人間社会の進歩を実現するべく、作品づくりと普及に努めてまいります。前進座の活動がいつそう充実するよう、皆様からのご支援とご協力をお願い申し上げます。



## 全県支部交流集会

期日

9月2日(月)  
3日(火)

場所

国立女性教育会館  
(嵐山)

日程

2日  
開会式・講演  
全体会・分散会  
交流会

3日

閉会式・全体会  
参加対象  
支部役員  
県本部執行委員

参加費(一人当たり)  
・50人未満の支部  
4,500円  
・50人以上の支部  
5,500円

※交流会は4つのテーマで開催予定です。

前進座ではコロナ禍の中、数多くの公演が中止となり、また定員を半数にするなどの経営状況で、今までに経験したことのない危機に陥りました。この間、年金者組合では劇団の存続を願い、組合員の皆様に支援のお願いをしてきたところで、今回、改めて前進座より上記の通り、支援の要請が届きました。県本部で検討したところ、支援を行うこととしました。詳細については次号以降でご案内致しますので、ご協力をお願いいたします。

日帰り

1,000円

※参加費には、3食分

(2日昼・夜・3日朝)が含まれております。但し、日帰りについては2日の昼食のみとなります。

※分散会の内容については当日ご案内いたします。

※交流会は4つのテーマで開催予定です。

あのまち  
このまち  
新発見



### 中世の城跡が魅力

#### 開園24年を迎えた 「難波田城公園」

富士見支部 山本 長春

富士見市を代表する公園のひとつが難波田(なんばた)城公園です。2000年に開園した難波田氏の城館跡です。難波田氏は、松本清張の小説『黒い空』でも紹介され、知る人ぞ知る武将なんです。「城跡ゾーン」は、曲輪(くるわ)や水堀、土塁が復元されています。行田蓮、木蓮や桜など四季折々の花が楽しめます。「古民家ゾーン」は、明治初期建築の大澤家住宅、金子家住宅

園しました。珍しい名前ですが、中世(鎌倉戦国時代)に富士見市を本拠にして活躍した難波田氏の城館跡です。難波田氏は、松本清張の小説『黒い空』でも紹介され、知る人ぞ知る武将なんです。「城跡ゾーン」は、曲輪(くるわ)や水堀、土塁が復元されています。行田蓮、木蓮や桜など四季折々の花が楽しめます。「古民家ゾーン」は、明治初期建築の大澤家住宅、金子家住宅



### 加須支部

真実を伝える思いを

### 高校生が描いた原爆の絵展

田村 敏幸

加須市内の年金者組合3支部・新婦人・平和委員会が主催した、「高校生が描いた原爆の絵展」が27・28日に開催されました。2日間で320人超の入場者がありました。昨年の1・6倍の入場者数、若い人たちも増えたようです。絵と入場者に、主催者が励まされた2日間でした。来場されたお二方から感想を聞きました。

昨年引き続き、戦争展を開催。戦後生まれの私には、衝撃的な絵ばかりでした。この絵を証言者の話しを元に描いた高校生。又、証言される方も時には語気を強める事もあったそうです。真実を伝えて欲しいと思う



いかに私にも伝わりました。そして高校生にもきつと伝わりますね。鈴木 英子  
いろいろな出会いや発見もあった2日間でした。多くの一般の方々に見ていただけたのが何より。学校でのこのような学習が弱る一方で、ますます中高生、若者に知ってもらおう地味な努力が大事なのだと思いました。

加藤 静代

### 日高支部

賑やかに楽しく

### さきたまの地散策

鈴木 輝雄

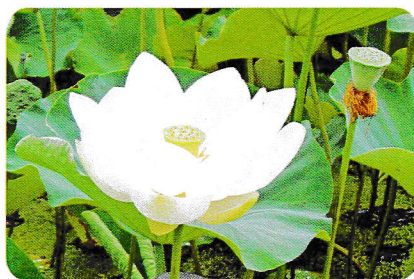
梅雨明け宣言がされた7月18日、日高支部は、行田市の古代蓮の里及びさきたま古墳群を七人で散策。

古代蓮の里では、外灯の上のアオサギに歓迎され、駐車場の蓮池の可憐な蓮の花をカメラに。

展望タワーからの『田んぼ絵』のテーマは「能登半島復興祈願：がんばろう」でした。古代蓮池は、盛りを過ぎていまし



たが蓮池にオタマジャクシを見つけ、ホッとした気分には浸ることができました。さきたま古墳群で



は、博物館の「埼玉県名発祥の碑」を認認して、汗を拭きふき古墳を巡りました。「前方後円墳はなんであんな形をしているの」との素朴な疑問も出されました。暑い中でしたが、水路と緑の稲と自然に癒された時でした。

### 自慢の サークル紹介 19 合奏を楽しむ会 上福岡支部



2018年。家にある楽器を持ち寄り「合奏を楽しむ会」を発足しました。

キーボードとベースギターの早苗さん、ボーカル、ウクレレ

のわかえちゃん。ギターはゴンちゃん。たまにハーモニカのいわおちゃん。バンドマスターのヒデちゃんが加わったおかげでバンドらしくなり「ガチャバン」とバンド名を変えてベース、キーボードなど一人二役三役で演奏しています。来る8月26日「ガチャバンドコンサート」に向け7月は4回練習します。「ちよつと聞いてつて」のお言葉に「珊瑚礁の彼方に」を。こちらはエレキギターを膝に乗せ、スライドバーを使つての演奏。ハワイアンムードたつぷり。また魅力的な声のわかえちゃんが笑顔で歌いました。皆さん若々しい演奏で楽しそうです。ちよつと覗いて見ました感でレポートしてくださいねとの事で、取材は教宣部の白井でした。

ガチャバンドコンサートやりますよ



# 平和に願い込めて

今年も暑い夏を迎えました。各地では熱中症やコロナの流行を気にしながら、平和への願いを込めた、「国民平和大行進」、「戦争展」などと「平和美術展」が行われました。

「国民平和大行進」は北本支部より、「戦争展」は行田支部からの投稿です。

## 第72回 平和美術展



第72回平和美術展が東京都美術館で8月6日から8月12日に開かれました。埼玉県本部執行委員であり、同美術展実行委員長の堀江美津さんからの報告です。

## 第72回 平和美術展



2024年 8/6(火)~8/12(月・祝)

東京都美術館

すべてのいのちを大切に、平和の礎に花を、日本を戦争する国にしないことを。展示期間中は猛暑の中期、年金者組合の方や多くの方に鑑賞いただき感謝でいっぱいです。

## 第67回 国民平和大行進



朝から蒸し暑い7月18日(木)、すべての核兵器の廃絶をめざす、「原水爆禁止国民大行進」が北本市内で行われました。北本市の出発式には、副市長、市議会議員の歓迎のあいさつ、(教育長も参加)がありました。鴻巣市から引き継いだりれー旗、独自の横断幕を先頭に市内約2キロを行進してきました。

## 第38回

## 平和のための行田 戦争展

今年の「戦争展」は7月27日、28日に行田市中央公民館で開催しました。展示と並行して、「ガザから見るパレスチナ問題」や「行田から見た戦争の時代」の講演会などの催しも企画しました。例年と同じ会場がとれなかったこともあり心配しましたが、予想以上に多くの方に来ていただきました。(事務局長 三宅典之)

## 年金文芸

### 短歌

軽トラを能登に送るのニユースあり  
映像見れば我の故郷

乾千代子(岩槻)

無理をして学校来なくても良いんだよ  
保健室登校の娘に言いき

稲葉文夫(秩父)

プログラム開けば裏はプラカード  
「戦争させない」「九条こわすな」

下村すみよ(深谷)

### 俳句

白髪の前歯がぼろつと青嵐

村木節子(杉戸)

十葉の花の白さに父偲ぶ

小倉洋一(富士見)

透析の強張る日々も青葉映ゆ

泰江(川越)

### 川柳

無人機で見えない市民絶つ命

しーちゃん(朝霞)

領収書お色直して十年後

川流坊(吉川)

ヨガクラブ足がつつたと友の声

本山君子(川口)



# 女性部だより

## 第1回女性部委員会を開催しました

県本部大会も終了し24年度の活動がスタートしました。女性部委員会では、9月17日に「組合員同士の絆を強め一人ぼっちをなくし、地域での繋がりを深めよう」の方針に沿って活動

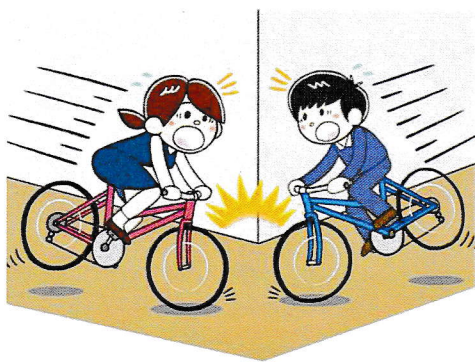
を進めることを確認しました。2年にわたり、ジェンダー平等問題や女性の低年金、人権問題について学習してきました。4月の作品展では各支部の活動が、工夫を重ね豊かに広がっている様子が見られました。新しく女性部の発足やサークル誕生など交流が広がりました。今年度は趣向を変えて『おしゃべり会』を企画しています。「人生を振り返って」「今後をどう生きるか」「市政、県政を知る」のいいね・・・

「人生を振り返って」「今後をどう生きるか」「市政、県政を知る」のいいね・・・  
女性部委員会  
八木多美代

# 入ってよかった共済

## 医者の領収書とっておいて良かった 手続きは役員さんにお任せだったけど

自転車で走行中、左側の脇道から別の自転車が突然出てきました。急ブレーキをかけたが間に合わず転倒してしまいました



た。右膝を強打、膝痛と捻挫はひどいものでした。すぐに整形外科医の治療を受け、さらに整骨院で加療を受けています。

共済へ申請したらという支部委員の方の助言をいただき、半信半疑でお願いしました。手続きは支部の担当者にしていただき、私は書類に記入し領収証を添えて渡しただけでした。本部への書類提出などは役員さんが全て行ってくれました。

しばらくして私の銀行口座に28,000円が共済給付金として振り込まれました。思いもよらぬことでした。自分の不注意の事故でも共済対象になるのが交通災害共済です。まだ加入していない組合員の方々には是非お勧めしたいです。

富士見支部 倉持 エイ子

## 第35期 共済会

### 理事会(総会)・共済学校 開催のお知らせ

#### 開催のお知らせ

年金埼玉共済会は今年、第35期を迎えます。理事会(総会)、並びに共済学校を左記の通り開催することになりました。

理事会では、事業報告・方針・決算・予算などの審議をします。  
各支部からは1人の理事を選出し、この理事会に出席をお願いいたします。

日時：9月20日(金)

10時30分開会

16時閉会

会場：与野本町コミュニティセンター  
さいたま市中央区本町東3-5-43

与野本町駅徒歩5分

※議案書は後日(8月下旬予定)送付します。

※理事は各支部(分所)1名となっており、各支部1名の理事を選出してくださいませますようお願いいたします。

※共済学校も企画していますので、複数の参加をお願いします。

※理事が欠席の場合は、「委任状」(報告書裏面)に記載のうえ、必ず提出してください。